



株式会社ワカバユニフォーム

25号

早いもので2016年8月の第一号から丸2年が経ち、25号を迎えることができました。
今回は過去のワカバ新聞のなかからそれぞれが印象に残った号を振り返ります。

2018年8月2日木曜日
広島市東区戸坂山崎町2-15
TEL:082-220-2255
HP:wakaba-uniform.co.jp



1号

川崎

社名変更、ワカバ新聞のスタート、皆緊張して収録したラジオCM、あっという間の2年でした。初心を忘れず頑張っていきたいと思います。

10号



RCCラジオ「ごぜん様さま」に出演

大下

工場の紹介記事が載り、その後ワカバに入社して23年目にして初めて工場でミシンを踏みました。実際工場に入ってみて工場の有難さを改めて感じました。

サラリーマン川柳に挑戦

23号

サラリーマン川柳に挑戦しよう！をテーマに、ワカバのサラが川柳を詠みます。めざせ、応募！

『週末にソフトボールやゴルフなどスポーツをした次の日はとても元気で「まだまだ若い！」と思いや、時間差を置いり筋肉痛に襲われます。時間差の分だけ体の反応が鈍くなつ齡を感じる今日この頃です。』

なかふつか
年を感じる
筋肉痛



7号



藤村

大人になって書初めをするなんて思いもしませんでした。新聞に載せて発表するとなると、悩んだり書き直したりとかなり時間を取る、今でも書くのは苦手ですが年に1度ならいいかなと思うようになりました。また字を見るとその人の様子や個性を表しているようでおもしろいですね。



川柳を詠んだ号です。それを見たお客様の反応は褒められたりダメ出しされたりと様々でしたが、思っていた以上に反応が多く次回も頑張ろうと思いました。沖田

12号



藤井

「WAKABA人」は、ワカバメンバーに親近感をもつていただきたい！という趣旨で始まったコーナーでしたが、十数年一緒に働いてきた藤井工場長の普段からは想像ができないギャップに驚きました。点画やペン画、クレヨン画と多彩で見ていた心が穏やかになったことを思い出しました。



13号



島村

社名変更のPRのひとつで、マスコットキャラクターのバスが走りました。バスの路線もあってなかなか見かける機会がなかったため、初めて見かけたときは感動しました。

ヴェガ山口店だより



防府天満宮
七夕まつり

防府天満宮の七夕まつりへ行ってきました。

階段を上った先では幻想的な傘玉アートが迎えてくれます。境内へ続く道は、きらきらと華やかに装飾された笹の葉の並木道に。全て実行委員や婦人会の方々による手作りだそうです。

今年から七夕まつり限定の御朱印もあり、カメラを片手にたくさん的人が参拝に来っていました。

夜のライトアップはとても華やかで、いつもと違う防府天満宮の様子が見られました。

牛乳パックで作られた灯籠には願い事が書かれています。



私も短冊へ願い事を書きました。
みんなが元気にすごせますように。

サラリーマン川柳に挑戦

サラリーマン川柳に挑戦しよう！をテーマに、ワカバのサラが川柳を詠みます。めざせ、応募！

『実家ではお盆に帰省する孫のため、スイカを育ってくれています。しかし、じいじ・ばあば達の空気を読まず誰よりも本気で割って楽しんでいるのは、子どもではなく親の私。きっと“主役はお前じゃない！”と思っていることでしょう。』

俺が割る！！

子より親マジ
スイカ割り



藤村

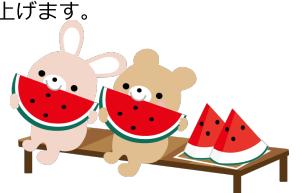
いつものように“しれっ”と誰よりも先にスイカを割っている姿が目に浮かびます。子どもを置いてけぼりにしてしまう「お父さんあるある」ですね。

(ワカバ新聞係)

お盆休みのご案内

下記の通りお盆休みをいただきます。お急ぎの商品はお早めにご注文下さい。ご不便をおかけしますが、よろしくお願ひ申し上げます。

8月11日（土）
～8月16日（木）



WAKABA
uniform